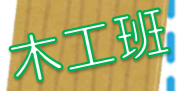


# 各班の紹介と取り組みについて

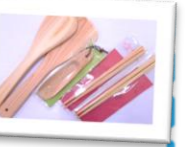
今年度は新しい利用者1名を迎え、利用者16名と職員6名の計22名で活動をスタートしました。昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響はありますが、新規の納品先が増えたり、お客様から「毎月パンの販売を楽しみにしています。」と嬉しいお声をいただきました。毎日楽しくパン作業に取り組みたいです。月ごとの限定パンは、いつも多くの注文を頂きありがとうございます。まだまだ感染拡大が心配ではありますが、安心・安全をモットーに楽しく取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



今年度は、職員が一人加わり新たな風吹くスタートとなりました。製菓作業では、仕込み作業や包丁を使った作業など今まで以上に作業の幅が広がっており、みんなで協力して様々な商品を作り上げています。新型コロナウイルスの影響はありますが、販売で売ると、みんな大喜びでこれからの美味い商品を作るぞ！と楽しく作業を行っています。他にも季節限定の商品を開発をみんなで進めていますので楽しみにしてくださいね！今年度も製菓班一丸となって安心・安全な製菓商品が作れるよう頑張っていきますので、今後もよろしくお願いたします。



今年度の木工班は、新しい職員を迎えながら16名の利用者さんでスタートしました。昨年度に引き続き、活動場所の分散や換気を行いながら活動に励んでいます。まず、生活介護全体として、作業室の席の見直しを行いました。同じ作業室を近づくの席に配置することや、周囲の音や様子が気になる方の席を配慮するなど、活動に集中し、安心して過ごせる環境作りを心掛けています。製品作りでは、人気商品の木べらやスプーンに加え、まな板やコースターなどの新製品にも挑戦中です。今後皆さんが充実感を持ち、楽しく過ごせるように支援を行って参ります。



カフェサンフラワーは感染症対策のため16営業11:00〜16:00を継続しつつ、いつも楽しくランチの調理・提供を行っています。4月からは新たにサンドセット(500円)の販売を始め、安価で手軽に食べられるホットサンドは大好評でした。天神ビックバンの工事により現在カフエ周辺の寂しい街並みになりましたが、今年度も変わらなすので、営業しております。お待ちしております。

## サンフラワーデー

令和4年3月5日(金)に感謝デーの代替プログラムとして、コロナウイルス感染拡大防止に努めながらサンフラワーデーを開催しました。代替プログラムになって2回目の開催となりますが、縮小しながらも楽しめるようプログラム名の話合いから始まり、各班で新しい商品の開発や、皆で楽しめる振り舞いの内容など皆で意見を出し合っ取り組みました。他にも、販売ブースの配置を変更することや、振る舞いを食べるスペースをしっかりと設ける等、ちょっとした変化も楽しんで頂けたかと思えます。サンフラワーデー終了後は利用者さんから「楽しかった。」という声も聞きました。また、サンフラワーデーを機に、各班、商品の反応が分かったことも今後新しい商品を作り出していくための大きな収穫となりました。今後も引き続き、コロナ禍での活動にはなりません。イベント時はリフレッシュして楽しんでいただけるようこれからも様々な意見を取り入れ、工夫しながら開催していきたいです。



## 畑について



今年度から就労班と生活介護班の協同で畑での外活動を取り組んでいます。現在、畑ではジャガイモ、里芋等の根菜類、ピーマン、トマト等の夏野菜の植え付けを行っており、開放的な空間で、野菜が少しづつ成長していく過程や収穫に触れることで、利用者の方々のリフレッシュの機会になればと考えています。また、畑に出ることが難しい方も活動に参加できるように、園庭を使ってナスとキュウリを育て始めました。畑に出ると、近隣の農家の方々から「よく来たね。頑張ってるね。」と声をかけて下さいます。植え付け前には畝づくりを手伝って下さり、また、困っていることも多く、大変な感じています。今後、地域の方々とのつながりを大切にし、畑での外活動がより充実したものであるよう心掛けて行きます。これから暑さの厳しい季節になりますので、利用者の方々の体調には十分配慮した上で、畑での活動に取り組む予定です。野菜の収穫ができれば安心な野菜をお届けできると思っています。収穫の時期になりましたら、改めてお知らせさせていただきます。



陶芸班ではやりがいのある、イキイキとした生活を送ることが出来るように陶芸作業に日々取り組んでいます。お皿、カップ、植木鉢、箸置き、ヤブジメなどに加えて、外部からの製作依頼がくる益々多くなっています。引先を納品を行っていただき、3月10日に行われた、会としては利用者向けの販売会として規模を縮小し継続して実施しています。今後も、新作の発表を視野に入れて皆でコロナ禍を乗り越えて行きます。



手芸班では、昨年度末から新しい利用者さんを3名迎え、フレッシュな顔ぶれで今年度がスタートしました。作業では現在スウェーデン刺繍に加えてパッチワークにも取り組んでおり、出来上がった生地を使って、コースターやランチョンマットなど様々な製品づくりに繋がっています。また、刺繍や裁断、ミシン掛けなど作業をそれぞれに工程に分けていただき、興味がある工程に参加していただきたいと思います。今年度も手芸班のみんなで力を合わせて、うたくさんの手芸作品を作って行きたいと考えています。